

平和新聞

京都版

E-mail:kyo-hei@crest.ocn.ne.jp 編集 京都平和委員会 Tel. 075-811-3203 FAX075-811-3213

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝 1-4-9 平和会館

Tel. 03-3451-6377 FAX03-34516277

http://j-peace.org

経集团的自衛権行使の拠点「Xバンドレーダー基地」をなくす展望を語ろう！

京都平和委員会事務局長 片岡 明

「不法な立入は、日本国憲法によって罰せられます。」と米軍経ヶ岬通信所にあらたに出された警告掲示の一文です。これを長々論ずる必要はないと思いますが、「日本政府の非法な行為こそ日本国憲法によって罰せられる」「防衛省に言ってやりたい気分です。」「日本国法律」を「日本国憲法」と書き間違えたようなので、すぐに貼り替えられると思います。こうしたことひ



憲法により罰せられると掲示(4/17) 宇川の会撮影

とつとつても、この基地が日本の防衛とは無関係に存在する米本土防衛のためのミサイ

ル監視基地であることを示すとともに、住民の「安全・安心」をことごとく脅かす存在であるということも明らかにしています。いまもなお、発電機の騒音は止むことなく、低周波被害は住民を苦しめ続け、交通事故や違反も事実上放置されています。環境への



有害物質をドラム缶で大量に持ち込んだり、有刺鉄線の「刺」が「刃」になった鉄条網が使われたり、さらには監視カメラがたくさん付けられ立哨ボックスが随所に置かれ、弾倉付き自動小銃で警備



する異常な警戒ぶりを強めています。神経質なまでの警戒をすることがい知れる、つまり攻撃や破壊をされる危険性が高い基地であることを示しているわけです。



あり、アメリカがミサイル攻撃される際にはこのレーダー基地も攻撃を受ける可能性を

- [4月～6月の当面の日程]
- 5月23日(土) 拡大常任理事会
 - 5月30日(土) 理事会
 - 6月13日(土) 京都平和委定期総会 (以上ラポール京都)
 - 6月20, 21日 日本平和委全国大会 (奈良)
 - 5月3日(祝) 5・3憲法集会 (円山)
 - 5月23日(土) 京都安保学習後援会 (理事会と平行して)
 - 6月6日(土) 沖縄連帯円山集会

基地が破壊されてもミサイル防衛のシステム全体には影響がないと防衛省が説明するほど、地上をはじめ宇宙にまで何重にもミサイル警戒網が敷かれていくわけです。ミサイルが米本土や領域に打ち込まれることがなければ、このような基地は不要であり、飛んでくるミサイルを迎撃するなど荒唐無稽な計画に多額の予算をつぎ込んでいく必要もないわけです。まさに核兵器廃絶、平和外交推進という政治への転換が基地撤去実現につながる構図になるわけです。それと同時に基地撤去までの間も米軍の好き勝手に許さず、地位協定の見直しなど、(裏面)

平和の風

12日は一斉地方選挙の投・開票日でした。京都でも多くの平和委員会の会員・読者が府会・市会議員の候補者として闘い、見事に当選を果たしました。この期間に、候補者カーの運転手としてお手伝いして、ある公園で候補者が演説しているところ、小学生達が一斉によってきて、一生懸命話を聞き、アナウンサーのお姉さんに、「戦争行くの僕らだもんね」といって泣いたそうです。子ども達を戦争に巻き込むことは絶対に許さないと。選挙後の大きな闘いの課題です。さらに、後半戦も平和委員会の会員も立候補しています。「戦争立法」許さない大きな勢力を作っていきます。

選挙が終わって、14日には、またうれしいニュース。関西電力高浜原発3、4号機に対して福井地裁は、「運転してはならない」として再稼働を差し止める仮処分決定を下しました。新基準についても「緩やかにすぎ、これに適合しても本件原発の安全性は確保されていない」と指摘しました。再稼働断念までいっそうたたかいます。(K)